

キャビネットワゴン BCD型

このたびは、ユニオンスチールのキャビネットワゴンBCD型をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、下棚が付いていない作業台にも、キャビネットやロッカーを手軽に設置できます。引出しはオールロック式で、小物管理に利用できるオプションとして末永くご使用いただけます。

安全上のご注意

必ずお守り下さい。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡し下さい。
※この取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管して下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

キャビネットワゴンが破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

キャビネットワゴンが破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ 用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■ 不安定な場所に設置しないで下さい。

転倒したり、引出しが勝手に開いたりして、怪我をする恐れがあります。

■ キャビネットワゴンに足をかけたり、乗ったりしないで下さい。

転倒したり、引出しが勝手に開いたりして、怪我をする恐れがあります。

■ 一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、キャビネットワゴン及び作業台ごと転倒して、破損や変形し怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

キャビネットワゴンにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 一部に集中荷重をかけないで下さい。

キャビネットワゴンが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■ 切断や改造をしないで下さい。

キャビネットワゴンが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、怪我をする恐れがあります。

■ 棧やキャビネットの端面を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

仕様

| 型番 | 寸法(mm) | キャビネット | 型番 | 寸法(mm) | キャビネット |
|------------|----------------|---------|------------|----------------|---------|
| BCD-1D3(W) | W457×D660×H620 | D-3Z(W) | BCD-2D3(W) | W457×D660×H660 | D-3Z(W) |
| BCD-1D4(W) | W457×D660×H620 | D-4Z(W) | BCD-2D4(W) | W457×D660×H660 | D-4Z(W) |
| BCD-1K(W) | W457×D660×H620 | KF-W(W) | BCD-2K(W) | W457×D660×H660 | KF-W(W) |

※()内 W=ホワイト色 無記号=グリーン色

BCD2110

製造元 **ユニオンスチール株式会社**
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36

電話 (0721)25-4603 番(代)
<http://www.unionsteel.co.jp>

日本製

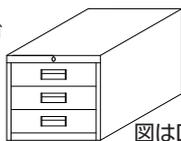
BCD型 キャビネットワゴン 組立説明図

組み立てる前に梱包内容が全て揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

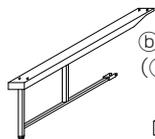
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組み立てて下さい。

部品明細

⑩キャビネット…1台
D-3Z(W)
D-4Z(W)
KF-W(W)



図はD-3Z



⑨台車側枠(左右有り)…2本
(⑩アジャスター付)

⑪キャスターベース棧…1本



⑫双輪キャスター(φ40)…2個



⑬ナット(M8)…2個



⑭車輪(φ65)…2個



⑮車輪取付ボルト…2本
(M6袋ナット付)



⑯六角ボルト(大)…4本
(M8×15)



⑰SW(大)…4個
(M8スプリングワッシャー)



⑱PW(大)…4個
(M8丸ワッシャー)



⑲六角ボルト(小)…2本
(M6×15)



⑳SW(小)…2個
(M6スプリングワッシャー)



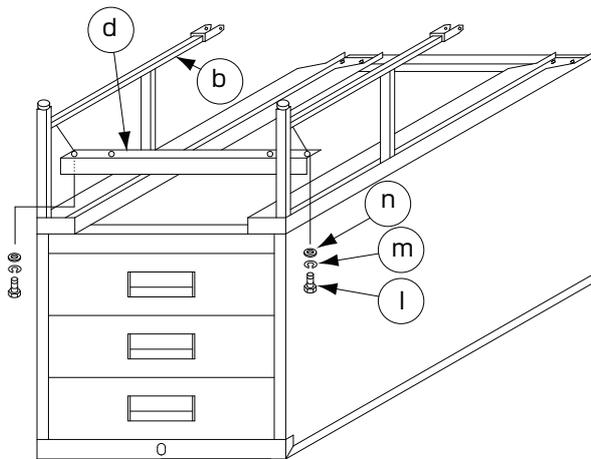
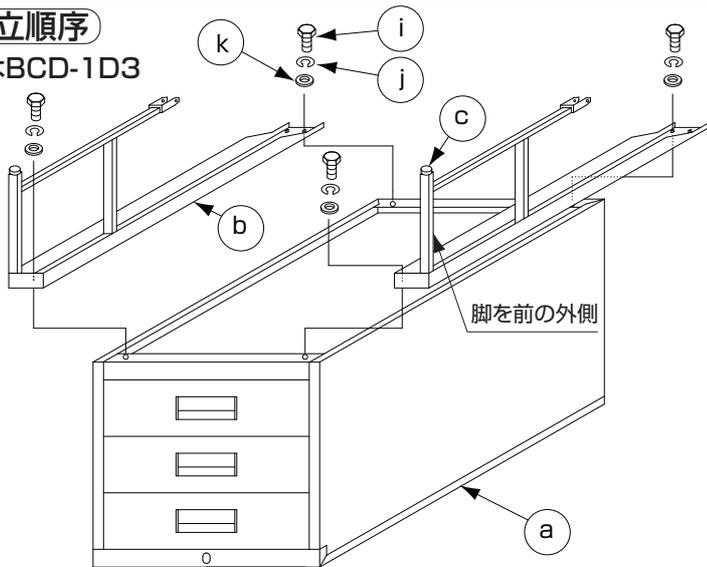
㉑PW(小)…2個
(M6丸ワッシャー)



㉒メガネレンチ(10×13)…1本

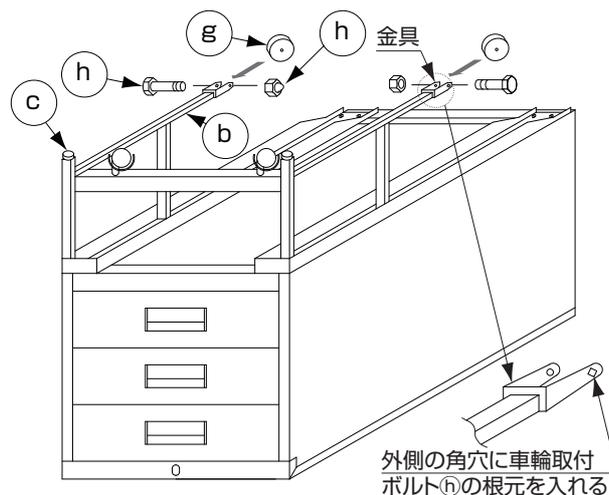
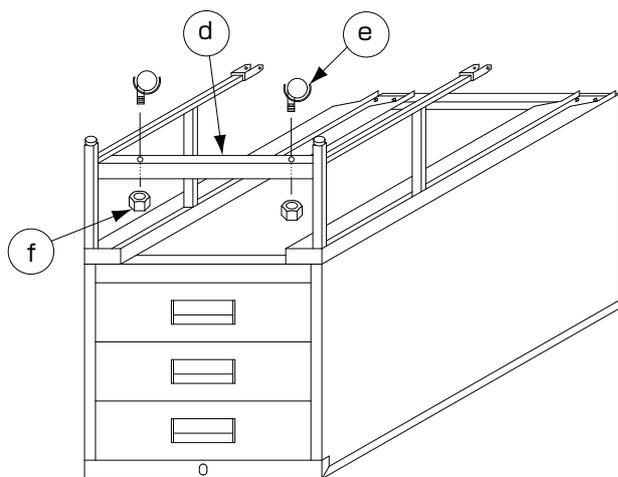
組立順序

図はBCD-1D3



- 1** キャビネット⑩を裏返して置き、台車側枠⑨の脚を図のように前の外側にして、キャビネット⑩の底面に置いて下さい。台車側枠⑨の内側の長穴を、キャビネット⑩のナット位置に合わせ、六角ボルト(大)⑰、SW(大)⑰、PW(大)⑱で仮止めして下さい(前後各1カ所)。もう1本の台車側枠⑨も同様に、キャビネット⑩の底面に取り付けて下さい。
※取り付ける際には、台車側枠⑨の左右に注意して下さい。

- 2** キャスターベース棧⑪を、図のように台車側枠⑨の前方角パイプ部分に合わせ、キャスターベース棧⑪の外側の穴を台車側枠⑨のナット位置に合わせて、六角ボルト(小)⑲、SW(小)⑳、PW(小)㉑で仮止めして下さい(左右各1カ所)。



- 3** 双輪キャスター⑫のボルト部分を、図のようにキャスターベース棧⑪の内側の穴に差し込み、ナット⑬で締め付けて下さい。もう1個の双輪キャスター⑫も、同様に取り付けて下さい。
- 5** 仮止めた全ての六角ボルトを、しっかり締め付けて下さい。

- 4** 車輪⑭を台車側枠⑨の後方の金具に入れ、車輪⑭の穴と金具の穴を合わせて外から車輪取付ボルト⑮を差し込み、内から袋ナット⑬で締め付けて下さい。
※台車側枠⑨の金具の外側に開いている角穴に、車輪取付ボルト⑮の根元をはめ込んで下さい。もう1個の車輪⑭も同様に取り付けて下さい。

- 6** 組み立てたキャビネットワゴンを起こし、任意の場所に設置して、アジャスター⑩を調節のうえ床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。